

第4回 フライングディスク交流大会～弘大杯～ 開催要項

【開催趣旨】 フライングディスクは、ディスクが1枚あれば、いつでも・どこでも・だれでも安全に楽しめるスポーツとして、障害者に親しまれている。フライングディスクを通して、本校の児童生徒と近隣から集まった選手やスタッフ、ICT機器を通して県外からの参加者が一緒になって、スポーツに親しみ、交流することをねらいとする。

【主催】 弘前大学教育学部 弘前大学教育学部附属特別支援学校

【後援(予定)】 青森県 青森県教育委員会 弘前市教育委員会 青森県特別支援学校校長会
青森県特別支援学級・通級指導教室設置学校長協議会

【協力】 青森県障害者フライングディスク協会
福島県障害者フライングディスク協会
岩手県障害者フライングディスク協会

【協賛】 大塚製薬株式会社 ヒロフーズ株式会社 リコージャパン株式会社

【日時】 令和2年10月31日(土) 9:00～11:50

【会場】 弘前大学教育学部附属特別支援学校第二体育館
福島県立西郷支援学校(サテライト1会場)
岩手県ふれあいランド盛岡(サテライト2会場)

【日程】

時間	1ブロック選手	2ブロック選手	3ブロック選手
9:00	受付		
9:10	開会式	リモート参加	リモート参加
9:20	競技		
9:50	参加者退場・消毒		
10:05		来場・受付	
10:15		競技	
10:45		参加者退場・消毒	
11:00			来場・受付
11:10			競技
11:40	リモート参加	リモート参加	開会式
11:50			参加者退場・消毒

【競技種目】 アキュラシー競技
・ディスクを連続10投し、アキュラシーゴールを通過した回数を記録とする。
・ゴールまでの距離は、小学生は3m、中高生は3m・5m・7mのいずれかを選ぶ。
・年齢別に組編成を行う。1組8人とする。

【参加資格】 福島県、岩手県、青森県内の特別支援学校
青森県弘前市近隣の小中学校特別支援学級に在籍する児童生徒
障害の種別及び程度は問わない

【表彰】 参加者全員に記録証を出す。
各組1～3位まで、メダルを授与する。
ディスクが全部ゴールに入った選手は、閉会式で紹介する。

【参加費】 無料
保険代として50円程度（人数によって変動）を当日受付にて集める。

【申込方法】 別紙申込書に記入の上、FAXまたはメールにて10月21日（水）までに申し込む。

申込先	弘前大学教育学部附属特別支援学校
担当	中嶋 実樹
FAX	0172-36-5012
TEL	0172-36-5011
Mail	miki-04@hirosaki-u.ac.jp

【新型コロナウイルス感染症対策】

- ・ブロック毎の入れ替え制で実施する。ブロック間は15分あけて、換気や消毒を行う。
- ・1日2回（朝・晩）の検温結果が発熱（37.5℃以上）ではないことが前提となり、37.5℃以上の人は、参加を控える。
- ・当日は、受付で検温と健康観察を行う。
- ・リモート実施に伴い、プライバシーに関する同意書、コロナ感染症に関する同意書を提出する。（申込受理後、同意書を発送する。記入したものを当日受付に提出する）
- ・新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては、中止の可能性もある。中止の場合は、参加者、役員等へ個々に連絡するとともに、本校ホームページにも掲載する。
- ・応援同行者は参加者一人に対し1名とし、1ブロックのみ参観可能とする。参観場所はギャラリーに設置する。

【その他】 ・参加者には、申込み受理後に動画配信のURLをお知らせいたします。9：00～12：00まで動画配信システムにより会場の様子をご覧いただけます。

【アクセス】 弘前大学文京キャンパス（弘前市文京町）



文京町地区へのアクセス

JR弘前駅から

- ・徒歩の場合（約20分）
- ・タクシーを利用する場合（約5分）
- ・バスを利用する場合（約15分）
JR弘前駅前（中央口）【3番のりば】
「小栗山・狼森線」または「学園町線」に乗車、【弘前大学前】または【弘前農学生命科学部前】で下車

弘前バスターミナルから

- ・徒歩の場合（約20分）
- ・タクシーを利用する場合（約5分）
- ・バスを利用する場合（約15分）
【バスターミナル前のりば】
「小栗山・狼森線」または「学園町線」に乗車、【弘前大学前】または【弘前農学生命科学部前】で下車

弘南鉄道

- ・弘高下駅で下車し、徒歩の場合（約5分）
- ・弘前学院大前駅で下車し、徒歩の場合（約7分）

【本校経路図】



大学前地図.jcf

